

愛知県外科医会会報

平成30年10月31日発行

第114号

巻 頭 言

愛知県外科医会 会長 佐藤 和 郎



第61回愛知県外科医会総会(2018年6月14日)において山田 洋先生の後任として会長を務める事となりました。名誉会長の西本幸正先生、元副会長の浅野 亨一先生よりの身に余る推挽を頂き、重責に身の引締る思いであります。皆様のご協力を頂きながら職務を遂行して参りたいと存じます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

当医会は2018年に創立60周年を迎えました。医会の先輩諸先生の活動・業績・努力に心より敬意を表するものであります。活動の柱の一つは救急医療であります。

各研修会には救急医療の名を冠しており、愛知県よりの医会への救急医療活動への助成額からもそれが窺えます。歴史的に見ても名古屋掖済会病院は市内で最初に救急救命センターを開設した病院であり、当時の病院長太田元次先生は当医会の会長として医会を力強く牽引された方であります。

さて本年夏、懸案であった外科医会のホームページが漸く開設されました。医会の活動として救急医療生涯教育研修会、救急医療医師研修会、救急医療特別研修会ならびに日本医師会生涯教育講座「外科」を催しています。その他救急医療施設見学会、救急医療地区別研修会、救急蘇生法地区別講習会を併せて行っています。また愛知県・愛知県医師会と共に愛知県救急医療推進大会を主催しており、県民のための救急医療推進活動をしています。更に愛知県臨床外科学会の年2回の学術集会に助成しており、外科学発展の一助になるものと考えています。以上の活動の詳細はホームページで確認することができるようになっており、何かお気付きの事があれば医会事務局へその旨お寄せ頂ければ幸いです。

医会は会員の皆様のご協力なくしては成り立ちません。今後の活動の為、開業医師は元より多くの病院勤務の医師の入会を待望し、当医会の活力増進に繋げたいと考えています。

[目 次]

●巻 頭 言	1
●平成30年度 第1回 評議員会	2
●平成30年度 第2回 評議員会	2
●平成30年度 第61回 定時総会	3
●会 務 報 告	4
●会員異動について.....	7
●平成29年度 収支計算書	8
●平成29年度 監査報告書	9
●平成30年度 事業計画	10
●平成30年度 収支予算書	11
●愛知県外科医会役員.....	12
●平成30年度 愛知県救急医療推進大会	13
●ホームページ開設のお知らせ.....	14
●編 集 後 記	14

編集・発行

愛 知 県 医 師 会 館 内
愛 知 県 外 科 医 会

〒460-0008
名古屋市中区栄四丁目14 - 28
TEL : 052 - 263 - 0093
FAX : 052 - 263 - 6775
E-mail : geka@med.email.ne.jp

平成 30 年度 第 1 回 評 議 員 会

日 時：平成 30 年 4 月 19 日(木) 午後 2 時～
場 所：中日パレス コスモス

平成 30 年 4 月 19 日(木) 午後 2 時から中日パレス コスモスにおいて、第 1 回評議員会が開催されました。評議員総数 44 名のうち 29 名(委任状 26 名)が出席しました。錦見議長が開会を宣言し、以下のとおり議事を進行していただきました。

第 1 号議案「平成 31 年～31 年度新役員の承認」について、山田洋会長より新役員候補者を報告されました。新役員候補者の選出等については、3 月 16 日の推薦期日までに定数の範囲内の候補者が推薦されましたので、愛知県外科医会会則施行規則第 11 条に基づき、「投票によらないで、当選者を(評議員会で)決定する」こととなりました。

錦見議長より、山田会長からの報告を受け、議場に諮ったところ、全員の挙手により承認されました。

【新役員】

会 長	佐藤 和郎(新)	
副 会 長	山内 晶司	細野 二郎
	伊佐治文朗(新)	
理 事	安井 元司(新)	松崎 安孝
	松原 俊樹(新)	間瀬 武則
	林 敬一郎	犬飼 偉経
	加藤 真	中島 克昌
	井戸田 力	安形 俊久
	彦坂 博	大浜 寿博
	坂野 哲哉	岡本 勝司
	上山 昌史	大西 哲夫
	長谷川 満	
監 事	早川 直和	牧原 良行
	渡邊 浩次	
名誉会長	西本 幸正	
顧 問	宮崎 秀樹	吉岡 研二
	浅野 多一	山田 洋(新)

以上の 29 名です。

平成 30 年度 第 2 回 評 議 員 会

日 時：平成 30 年 6 月 14 日(木) 午後 2 時～
場 所：愛知県医師会館 8 階会議室

平成 30 年 6 月 14 日(木) 午後 2 時から愛知県医師会館 8 階会議室において、第 2 回評議員会が開催されました。評議員総数 44 名のうち 25 名(委任状 21 名)が出席しました。錦見議長が開会を宣言し、以下のとおり議事を進行していただきました。

第 1 号議案「平成 29 年度会務報告」を山内晶司副会長より、「庶務に関する事項」から「会員異動」「事業計画」までを報告されました。報告の後、錦見議長より議場に諮ったところ、全員の挙手により承認されました。途中、昨年度にご逝去されました 11 名の先生方に対して、錦見議長の発声により哀悼の意を込めて黙祷が捧げられました。

第 2 号議案「平成 29 年度収支計算書」及び「平成 29 年度会計監査報告」を佐藤和郎副会長及び渡邊浩次監事から報告されました。両議案について議場に諮ったところ、全員の挙手により承認されました。

第 3 号議案「平成 30 年度事業計画」を細野二郎副会長より、開催を予定している研修会、講演会等の詳細が報告されました。錦見議長より議場に諮ったところ、全員の挙手により承認されました。

第 4 号議案「平成 30 年度収支予算書」を佐藤和郎副会長より報告されました。錦見議長より議場に諮ったところ、全員の挙手により承認されました。

以上をもって本評議員会で全ての議案が承認されたことについて、錦見議長より議事進行のご協力に対して謝意を述べられ、佐藤和郎新会長の挨拶とともに閉会が宣言されました。

平成 30 年度
第 61 回 定 時 総 会

日 時：平成 30 年 6 月 14 日(木) 午後 2 時～
場 所：愛知県医師会館 8 階会議室

第 2 回評議員会に引き続き、午後 2 時 40 分から第 61 回定時総会が開催されました。

出席者 225 名(うち出席者 19 名、委任状 206 名)。山田洋会長が議長となり、開会を宣言するとともに挨拶を行い、以下のとおり議事が進行されました。

第 1 号議案「平成 29 年度会務報告」を山内晶司副会長より、「庶務に関する事項」から「会員異動」。途中、昨年度にご逝去されました 11 名の先生方に対して、山田議長の発声により哀悼の意を込めて黙祷が捧げられました。

引き続き、細野二郎副会長より「事業報告」がなされました。山田議長は議場に本議案についての質疑の有無を求めたが無く、先の評議員会で承認されていることを併せて報告しました。

第 2 号議案「平成 29 年度収支計算書」及び「平成 29 年度会計監査報告」を佐藤和郎副会長及び渡邊浩次監事より報告されました。山田議長は議場に本議案についての質疑の有無を求めたが無く、出席者に挙手による承認を求めたところ、全員挙手により承認されました。

第 3 号議案「平成 30 年度事業計画」を細野二郎副会長より、今年度開催を予定している研修会、講演会等の詳細が報告されました。山田議長は議場に本議案についての質疑の有無を求めたが無く、出席者に挙手による承認を求めたところ、全員挙手により承認されました。

第 4 号議案「平成 30 年度収支予算書」を佐藤

和郎副会長より報告されました。山田議長は議場に本議案についての質疑の有無を求めたが無く、出席者に挙手による承認を求めたところ、全員挙手により承認されました。

山田議長より「今回、2 期 4 年間に亘り、外科医会会長を務めまして、今後は佐藤和郎新会長にお願いすることとなりました。」

佐藤和郎新会長より、会長就任に当たりご挨拶がありました。

その後、山田議長より「外科医会を取り巻く環境は、会員数の減少傾向が続いており、大変厳しい状況です。効率的な予算執行を進めるとともに会員の先生方に「研修会」「講演会」等楽しんでいただける企画を予定しています。また、外科医会のホームページ作成を予定しており夏までにはお示しさせていただきます。会の活動内容をもっと身近に感じていただくとともに、未だ加入していただけていない外科系の先生方にも取組内容をお知らせして加入・参加を求めて参ります。愛知臨床外科学術集会は、夏・冬の 2 回開催されており、若手の外科系医師の事例発表の登竜門ともなっており、今後とも経費的な支援を続けて参りますので宜しくお願いします。」と述べられました。

以上をもって定時総会で全ての議案が承認されたことについて、山田議長より謝意を述べられ、第 61 回定時総会は終了しました。

会 務 報 告

(庶務・事業報告)

平成 29 年度愛知県外科医会の会務について、下記のとおり報告します。

I 庶務に関する事項

1. 会員数について(平成 30 年 3 月 31 日現在)
 会員数 414 名(入会 1 退会 13)
 (会員内訳)

地 区		平成 29 年度 会員数	地 区		平成 29 年度 会員数
名古屋市	千種区	17	尾 張	西名古屋 (北名古屋、清須市、西春日井郡)	6
	東区	4		尾北 (大山市、江南市、丹羽郡)	19
	北区	16		稲沢市	10
	西区	10		海部 (愛西市、あま市、海部郡)	13
	中村区	12		知多郡 (大府市、知多市、常滑市、知多郡)	13
	中区	7		小計	145
	昭和区	7	三 河	豊橋市	27
	瑞穂区	8		豊川市	8
	熱田区	6		蒲郡市	4
	中川区	21		北設楽郡	1
	港区	8		新城市	5
	南区	10		田原市	2
	守山区	4		岡崎市 (岡崎市、額田郡)	20
	緑区	8		碧南市	10
	名東区	6		刈谷市 (刈谷市、知立市、高浜市)	9
	天白区	7		豊田加茂 (豊田市、みよし市)	19
	小計	151		安城市	4
尾 張	一宮市	19		西尾幡豆 (西尾市)	7
	瀬戸旭 (瀬戸市、尾張旭市)	10		小計	116
	半田市	3		総 計	412
	春日井市	20			
	津島市	4			
	小牧市	7			
	東海市	4			
	岩倉市	3			
東名古屋 (豊明市、日進市、長久手市、愛知郡)		14			

2. 会務に関する主なる会議

(1) 総会

- 日 時 平成 29 年 6 月 22 日(木)
 場 所 名古屋市中区栄四丁目 14 番 28 号
 愛知県医師会館 8 階会議室
 議 事 ① 平成 28 年度会務の報告
 ② 平成 28 年度収支計算書に関し承認を求める件(監査報告)
 ③ 平成 29 年度事業計画(案)に関し承認を求める件
 ④ 平成 29 年度収支予算書(案)に関し承認を求める件

(2) 評議員会

第 1 回評議員会

- 日 時 平成 29 年 6 月 22 日(木)
 場 所 名古屋市中区栄四丁目 14 番 28 号
 愛知県医師会館 8 階会議室
 議 事 ① 平成 28 年度会務の報告

- ② 平成 28 年度収支計算書に関し承認を求める件(監査報告)
 ③ 平成 29 年度事業計画(案)に関し承認を求める件
 ④ 平成 29 年度収支予算書(案)に関し承認を求める件

(3) 理事会

第 1 回(4 月 6 日)

- ① 医療安全対策委員会の報告について
 ② 定時総会の資料等について
 ③ 臨時理事会について
 ④ 診療報酬改定に対する要望について
 ⑤ 定時総会までの日程について

第 2 回(4 月 13 日)

- ① 定時総会等の開催について
 ② 第 1 回評議員会・第 60 回定時総会での承認事項について
 ③ 定時総会までの日程について
 ④ その他

第 3 回(5 月 11 日)

- ① 医療安全対策委員会の報告について
 ② 第 1 回評議員会及び第 60 回定時総会の開催について
 ③ 定時総会までの日程について
 ④ 平成 29 年度救急医療生涯教育研修会の開催について

第 4 回(7 月 6 日)

- ① 医療安全対策委員会の報告について
 ② 第 1 回評議員会・第 60 回定時総会の報告について
 ③ 救急医療生涯教育研修会の開催について
 ④ 第 48 回愛知臨床外科学会学術集会について
 ⑤ 生涯教育研修会について
 ⑥ 救急医療施設見学会について
 ⑦ 愛知県救急医療推進大会について
 ⑧ 第 1 回救急医療医師研修会について
 ⑨ 事務職員の交代について

第 5 回(9 月 7 日)

- ① 事務局職員の交代について
 ② 医療安全対策委員会の報告について

- ③ 救急医療生涯教育研修会の報告について
- ④ 第48回愛知臨床外科学会学術集会の報告について
- ⑤ 生涯教育研修会の報告について
- ⑥ 救急医療施設見学会の報告について
- ⑦ 愛知県救急医療推進大会の開催について
- ⑧ 第1回救急医療医師研修会の開催について
- ⑨ 第2回救急医療医師研修会の開催について
- ⑩ 平成28年度理事会等出席旅費の支払いについて
- ⑪ 愛知労働局からのお知らせ

第6回 (10月5日)

- ① 事務局職員の交代について
- ② 医療安全対策委員会の報告について
- ③ 愛知県救急医療推進大会の報告について
- ④ 第1回救急医療医師研修会の報告について
- ⑤ 第2回救急医療医師研修会の開催について
- ⑥ 救急医療特別研修会の開催について
- ⑦ 自賠責新基準のアンケート調査について

第7回 (11月2日)

- ① 医療安全対策委員会の報告について
- ② 第2回救急医療医師研修会の開催について
- ③ 合同新年懇親会の開催について
- ④ 救急医療特別研修会の開催について
- ⑤ 第49回愛知臨床外科学会学術集会の開催について
- ⑥ 産業医研修会の開催について
- ⑦ 自賠責新基準のアンケート調査について

第8回 (12月7日)

- ① 医療安全対策委員会の報告について
- ② 第2回救急医療医師研修会の報告について

- ③ 新年懇親会の開催について
- ④ 救急医療特別研修会の開催について
- ⑤ 第49回愛知臨床外科学会学術集会の開催について
- ⑥ 産業医研修会の開催について
- ⑦ 次期役員改選について
- ⑧ その他

第9回 (1月11日)

- ① 医療安全対策委員会の報告について
- ② 新年懇親会の開催について
- ③ 愛知県整形外科・外科合同研究会の開催について
- ④ 平成29年度救急医療特別研修会の開催について
- ⑤ 第49回愛知臨床外科学会学術集会の開催について
- ⑥ 第3回損害保険医療協議会専門委員会及び総会について
- ⑦ 産業医研修会の開催について
- ⑧ 次期役員改選について
- ⑨ 生涯教育・救急合同委員会の開催について
- ⑩ その他

第10回 (2月1日)

- ① 医療安全対策委員会の報告について
- ② 愛知県外科・整形外科合同研究会の報告について
- ③ 平成29年度救急医療特別研修会の報告について
- ④ 第49回愛知臨床外科学会学術集会の報告について
- ⑤ 第3回損害保険医療協議会専門委員会の中止及び総会の開催について
- ⑥ 産業医研修会の開催について
- ⑦ 次期役員改選について
- ⑧ 生涯教育・救急合同委員会の開催について
- ⑨ 愛知県内科医会からの要望事項について
- ⑩ その他

第11回 (3月1日)

- ① 医療安全対策委員会の報告について
- ② 平成29年度救急医療特別研修会

の報告について

- ③ 第49回愛知臨床外科学会学術集会の報告について
- ④ 産業医研修会の報告について
- ⑤ 生涯教育・救急合同委員会の開催について
- ⑥ 救急医療助成金の申請について
- ⑦ 次期役員改選について

(4) その他の会議

ア 生涯教育・救急合同委員会

平成30年3月8日(木)

- ① 平成29年度実施結果について
- ② 平成30年度実施計画について

イ 愛知県整形外科・外科合同研究会

日時：平成30年1月20日(土)午後5時～

場所：名鉄グランドホテル 11階

ウ 広報委員会

第1回 平成29年9月7日

- ① 会報第112号発行時期について
- ② 掲載内容について

第2回 平成30年2月1日

- ① 会報第113号発行時期について
- ② 掲載内容について

第3回 平成29年3月1日

- ① 最終原稿の締め切りについて
- ② その他

II 事業に関する事項

1. 救急医療生涯教育研修会

平成29年7月20日(木)

愛知県医師会館地下健康教育講堂

講師：愛知医科大学

肝胆脾内科教授 中尾春壽 先生

演題：「アルコール性臓器障害とアルコール依存症」

2. 救急医療医師研修会(第1回)

平成29年9月16日(土)

キャッスルプラザホテル 4階「孔雀の間」

講師：八千代病院

愛知県認知症疾患医療センター長

川端信也 先生

演題：「3月施行の改正道路交通法が臨床の現場に及ぼすインパクトと期待される認知症診断・治療について」

救急医療医師研修会(第2回)

平成29年11月16日(木)

愛知県医師会館地下健康教育講堂

講師：愛知県がんセンター中央病院

精神腫瘍部部長 小森康永 先生

演題：「トータルペインと緩和ケア」

3. 救急医療特別研修会

平成30年2月8日(土)

中日パレス アイリス・カトレア

講師：藤田保健衛生大学

消化管内科教授 大宮直木 先生

演題：「慢性便秘症ガイドラインと腸内細菌・糞便移植について」

4. 救急医療地区別研修会

2支部 延べ 2回

5. 救急蘇生法地区別講習会

1支部 延べ 1回

6. 救急医療施設見学会

平成29年8月26日(土)

(独)地域医療機能推進機構

中京病院 救命救急センター

7. 救急週間行事

愛知県救急医療推進大会

日時：平成29年9月8日(金)

場所：愛知県医師会館 9階・8階・7階

表彰者(外科医会会員)の報告

【救急医療功労者個人表彰】

中川区 (医)広徳会 佐藤病院 佐藤和郎 先生

8. 生涯教育研修会

日時：平成29年8月17日(木)

場所：愛知県医師会館地下健康教育講堂

講師：総合上飯田第一病院

名誉院長 加藤万事 先生

演題：「バセドウ病の外科的治療」

講師：愛知医科大学病院

糖尿病内科准教授 恒川 新 先生

演題：「一般外来で診る甲状腺機能異常の診断と治療」

9. 愛知臨床外科学会学術集会

第48回 平成29年7月17日(月)

会長：トヨタ記念病院副院長 辻 秀樹 先生

第49回 平成30年2月11日(日)

会長：豊橋医療センター院長 市原 透 先生

10. 会報発行

第112号 平成29年10月20日発行

第113号 平成30年4月20日発行

会 員 異 動 に つ い て

平成29年度に入会された会員

【1件】

入会 年月日	入会会員名	医療機関名称	地区
平成29年4月1日	川辺則彦	藤田保健衛生大学坂文種報徳会病院	中川区

平成29年度に退会された会員

【13件】

退会 年月日	退会会員名	医療機関名称	地区
平成29年5月31日	竹内新治	医療法人丸茂病院	名東区
〃	岡本晃	岡本クリニック	中区
平成29年6月1日	長嶋久	医療法人純正会小牧第一病院	小牧市
平成29年6月2日	岸本建彦	岸本外科医院	岡崎市
平成29年6月28日	平塚久男	平塚外科医院	大府市
平成29年7月18日	渡辺彊	医療法人渡辺医院	緑区
平成29年8月28日	村松泰	村松クリニック	蒲郡市
平成29年11月27日	山田二三夫	医療法人聖恵会やまだクリニック	一宮市
平成29年12月8日	斉藤道夫	医療法人周済会クリニックさいとう	岡崎市
平成30年1月18日	福田浩三	上飯田リハビリテーション病院 名誉院長	北区
平成30年1月20日	可知紀明	医療法人鳳紀会可知病院	豊川市
平成30年2月26日	神本敏治	西新町内科整形外科外科医院	新城市
平成30年3月14日	須藤真由美	須藤医院	西区

平成29年度 収支計算書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

Ⅰ 収入の部

[単位：円]

科目	予算額	収入済額	増 減	備 考
1. 会費収入	3,392,000	2,672,000	720,000	8,000円×334名
2. 入会金収入	30,000	0	30,000	3,000円×0名
3. 助成金収入	922,000	922,000	0	平成29年度救急医療助成金
4. 雑収入	51,000	2,136,293	-2,085,293	
受取利息	1,000	205	795	資金運用利息
その他収入	50,000	0	50,000	名古屋市医師会助成
役員退職積立		2,136,088		役員退職積立組戻
当期収入合計 (A)	4,395,000	5,730,293	-1,335,293	
前期繰越収支差額	1,356,974	1,356,974	0	
収入合計 (B)	5,751,974	7,087,267	-1,335,293	

Ⅱ 支出の部

科目	予算額	支出済額	増 減	備 考
1. 事業費	1,742,000	1,325,081	416,919	
調査委員会費	20,000	0	20,000	委員会経費/委員会出席旅費
救急対策費	922,000	921,416	584	地区別研修会、蘇生法講習会助成等
臨床外科学会援助費	300,000	200,000	100,000	第48回、第49回愛知臨床外科学会助成
その他事業費	500,000	203,665	296,335	研修会資料印刷・送料
2. 事務費	2,710,000	1,929,306	780,694	
通信費	60,000	92,234	-32,234	郵便料金 会費再請求等
需用費	50,000	11,528	38,472	事務消耗品、封筒印刷、コピー代
旅費	20,000	15,000	5,000	役員出張旅費 会計検印
事務協力費	700,000	700,000	0	事務協力費 労災指定医協会へ
事務所費	300,000	300,000	0	事務所使用料等 労災指定医協会へ
雑給雑費	80,000	48,996	31,004	電報、供花等
会議費	1,500,000	761,548	738,452	総会・理事会等の会議経費 役員・評議員出席旅費
3. 固定資産取得支出	0	0	0	
4. 特定積立預金支出	0	0	0	
役員退職積立金支出	0	0	0	役員改選無し
5. 予備費	300,000	0	300,000	ホームページ作成費用等
当期支出合計 (C)	4,752,000	3,254,387	1,497,613	
当期収支差額 (A) - (C)	-357,000	2,475,906	-2,832,906	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	999,974	3,832,880	-2,832,906	

平成 29 年度 監 査 報 告 書

1. 監査の範囲

平成 29 年度における業務執行、財産の状況、収支決算に関する会計処理について監査を実施した。

2. 監査の実施日及び日数 平成 30 年 4 月 18 日 (1 日)

3. 監査人

監	事	早川 直和
監	事	渡邊 浩次
監	事	牧原 良行

4. 監査立会人

事 務 局 長	山口 裕彰
事務局職員	服部美奈子

5. 監査事項

業務監査及び会計監査

- (1) 重要な理事会に出席のほか、事務局長等から業務内容の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、必要に応じて説明を受けた。
- (2) 業務及び財産の状況を調査し、必要に応じて説明を受けた。
- (3) 会計監査については、現金・金融機関に関する諸帳簿及び計算書類、附属明細書等の会計処理について特に詳細に調査した。

以上、会則第 11 条第 4 項に基づいた監査の結果、平成 29 年度の業務執行・財産の状況について不正の行為、又は法令若しくは会則に違反する事実は認められませんでした。

また、諸帳簿等も正確に記載・処理されており、収支計算書も正確かつ適正であることを認めましたので報告いたします。

平成 30 年 4 月 18 日

監	事	早 川 直 和	㊞
監	事	渡 邊 浩 次	㊞
監	事	牧 原 良 行	㊞

愛知県外科医会

会 長 山 田 洋 殿

平成30年度事業計画

1. 救急医療対策事業

(1) 救急医療研修会

○救急医療生涯教育研修会

救急医療生涯教育研修会

日 時：平成30年7月19日(木)14:00～

共 催：大日本住友製薬

場 所：愛知県医師会館地下健康教育講堂

講 師：愛知医科大学

医学部放射線科学講座特任教授

森 美雅 先生

演 題：「最近の高精度放射線治療について」

座 長：細野二郎 先生

○救急医療医師研修会

救急医療医師研修会(第1回)

日 時：平成30年9月13日(木)14:00～

共 催：科研製薬(株)

場 所：中日パレス クリスタル

講 師：名古屋大学医学部形成外科教授

亀井 譲 先生

演 題：「チーム医療における形成外科の役割」

座 長：長谷川満 先生

救急医療医師研修会(第2回)

日 時：平成30年11月15日(木)14:00～

場 所：愛知県医師会館地下健康教育講堂

講 師：名古屋セントラル病院

脳神経外科主任医長 竹林成典 先生

演 題：「痙攣治療～なぜ治療するのか、どう治療するのか～」

座 長：細野二郎 先生

○救急医療特別研修会

救急医療特別研修会 ― 外科

日 時：平成31年2月16日(土)17:00～

共 催：武田薬品工業

場 所：名古屋キャッスルプラザ

講 師：愛知医科大学病院睡眠科部長

(睡眠医療センター部長教授)

塩見俊明 先生

演 題：「不眠と不安の患者に対応する

～睡眠障害オーバービュー～」

座 長：細野二郎 先生

○救急医療地区別研修会

(2) 救急蘇生法地区別講習会

(3) 救急医療施設見学会 ※台風の影響により中止

施設名：名古屋大学減災連携研究センター

日 時：平成30年7月28日(土)15:00～

場 所：名古屋市千種区不老町

名古屋大学減災館

担 当：細野二郎 先生

(4) 救急週間行事

愛知県救急医療推進大会

日 時：平成30年9月7日(金)

午後2時～午後4時30分

場 所：愛知県医師会館 9階・8階・7階

① 表彰者(外科医会会員)の報告

【救急医療功労者個人表彰】

伊佐治文朗 先生推薦

② 講演会

ア 演題：「救急・災害医療提供体制等の在り方に関する検討会(厚生労働省)と愛知県における取り組み状況について」

講師：愛知県救急医療情報センター顧問

愛知医科大学名誉教授 野口 宏 先生

イ 演題：「ラグビー W杯に向けた集団災害医療」

講師：杏林大学医学部救急医学教室

主任教授 山口芳裕 先生

③ 救急蘇生法講習(8階会議室)

一 心肺蘇生とAEDの使い方

講師：愛知県医師会救急委員会委員

担当：日本救急蘇生普及協会指導員

名古屋市応急手当研修センター指導員

④ 応急手当講習(7階研修室)

担当：日本救急蘇生普及協会指導員

(5) 災害対策

2. 生涯教育研修会(県医師会共催)

生涯教育研修会

日 時：平成30年8月16日(木)14:00～

場 所：愛知県医師会館地下健康教育講堂

総司会：愛知県外科医会生涯教育委員会委員長

錦見尚道 先生

座 長：愛知県外科医会副会長

山内晶司 先生

講 師：国立病院機構東名古屋病院

放射線科診療部長・乳腺外科医長

遠藤登喜子 先生

演 題：「乳がんの画像診断における最近の情報」
 座 長：愛知県外科医会理事 大浜寿博 先生
 講 師：名古屋第一赤十字病院乳腺センター長
 岩瀬拓士 先生

演 題：「乳癌外科治療の現状と将来」

3. 医療安全対策

4. 社会保険医療の研究

5. 愛知臨床外科学会学術集会

第50回愛知臨床外科学会学術集会

日 時：平成30年7月16日(月)9:00～

場 所：愛知県医師会館 9階大講堂、8階会議室、地下健康教育講堂

当番会長：豊川市民病院 院長 西田 勉 先生

第51回愛知臨床外科学会学術集会

日 時：平成31年2月11日(月)9:00～

場 所：愛知県医師会館 9階大講堂、8階会議室、地下健康教育講堂

当番会長：名古屋第一赤十字病院

副院長 錦見尚道 先生

6. 会報発行

平成30年度 収支予算書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

Ⅰ 収入の部

[単位：円]

科目	予算額	前年度	増 減	備 考
1. 会費収入	3,392,000	3,392,000	0	8,000円×424名
2. 入会金収入	15,000	30,000	-15,000	3,000円×5名
3. 助成金収入	922,000	922,000	0	平成30年度救急医療助成金
4. 雑収入	772,000	51,000	721,000	
受取利息	1,000	1,000	0	資金運用利息
その他収入	40,000	50,000	-10,000	名古屋市医師会助成
役員退職積立	0	0	0	
前年度未納入者	731,000	0	731,000	年会費8,000円×91名、入会金3,000円×1名
当期収入合計 (A)	5,101,000	4,395,000	706,000	
前期繰越収支差額	3,832,880	1,356,974	2,475,906	
収入合計 (B)	8,933,880	5,751,974	3,181,906	

Ⅱ 支出の部

科目	予算額	前年度	増 減	備 考
1. 事業費	1,842,000	1,742,000	100,000	
調査委員会費	20,000	20,000	0	委員会経費/委員会出席旅費
救急対策費	922,000	922,000	0	地区別研修会、蘇生法講習会助成等
臨床外科学会援助費	400,000	300,000	100,000	第50回、第51回愛知臨床外科学会助成
その他事業費	500,000	500,000	0	研修会資料印刷・送料
2. 事務費	2,710,000	2,710,000	0	
通信費	60,000	60,000	0	郵便料金 会費再請求等
需用費	50,000	50,000	0	事務消耗品、封筒印刷、コピー代
旅費	20,000	20,000	0	役員出張旅費 会計検印
事務協力費	700,000	700,000	0	事務協力費 労災指定医協会へ
事務所費	300,000	300,000	0	事務所使用料等 労災指定医協会へ
雑給雑費	80,000	80,000	0	電報、供花等
会議費	1,500,000	1,500,000	0	総会・理事会等の会議経費 役員・評議員出席旅費
3. 固定資産取得支出	0	0	0	
4. 特定積立預金支出	500,000	0	500,000	
役員退職積立金支出	500,000	0	500,000	役員改選無し
5. 予備費	300,000	300,000	0	ホームページ作成費用等
当期支出合計 (C)	5,352,000	4,752,000	600,000	
当期収支差額 (A) - (C)	-251,000	-357,000	106,000	
次期繰越収支差額 (B) - (C) = (D)	3,581,880	999,974	2,581,906	

愛知県外科医会役員

H30.4

役職名	氏 名	地 区	〒	住 所	電 話
会 長	佐藤 和郎	名古屋	454-0012	名古屋市千種区尾頭橋 2-19-11 (医)広徳会佐藤病院	052-332-2707
副会長	山内 晶司	尾 張	486-0931	春日井市松新町1-3 ルネッサンスシティ勝川1番街4階 (医)裕心会 かちがわ山内クリニック	0568-35-6066
〃	伊佐治文朗	名古屋	468-0074	名古屋市天白区八幡山 1413 (医)いさじ医院	052-835-1323
〃	細野 二郎	三 河	471-0835	豊田市曙町 2-21 (医)泉会 細野クリニック	0565-28-3665
理 事	林 敬一郎	名古屋	464-0008	名古屋市千種区宮根台 1-3-32 宮根はやしクリニック	052-776-8883
〃	加藤 真	〃	462-0802	名古屋市北区上飯田北町 2-70 (医)愛生会総合上飯田第一病院	052-991-3111
〃	井戸田 力	〃	451-0062	名古屋市西区名駅 2-6-5 (医)承継会井戸田整形外科	052-541-5456
〃	彦坂 博	〃	450-0002	名古屋市中村区名駅 4-4-10 クロスコートタワー 2 階 彦坂クリニック	052-581-6660
〃	坂野 哲哉	〃	454-0945	名古屋市中川区下之一色町字波花 93 (医)一色診療所	052-301-6161
〃	上山 昌史	〃	457-8510	名古屋市南区三条 1-1-10 (独法)地域医療機能推進機構中京病院	052-691-7151
〃	安井 元司	〃	466-0053	名古屋市昭和区滝子町 27-19 (医)安正会安井病院	052-881-3004
〃	松原 俊樹	尾 張	491-0000	一宮市木曾川町里小牧字東蒲原 15 松原クリニック	0586-84-1551
〃	長谷川 満	〃	496-0005	津島市神守町古道 34 はせ川外科	0567-24-3370
〃	松崎 安孝	〃	496-8537	津島市橋町 3 丁目 73 番地 津島市民病院	0567-28-5151
〃	間瀬 武則	〃	475-0977	半田市吉田町 5-58 間瀬医院	0569-27-5166
〃	犬飼 偉経	〃	488-0061	尾張旭市北原山町六田池 2214-4 犬飼クリニック	0561-53-7070
〃	中島 克昌	三 河	440-0091	豊橋市下五井町字捨田 45-1 中島脳神経外科	0532-54-6261
〃	安形 俊久	〃	441-1231	豊川市一宮町泉 140 (医)安形医院	0533-93-4811
〃	大浜 寿博	〃	444-0062	岡崎市松本町 1-91 (医)大浜医院	0564-21-0743
〃	岡本 勝司	〃	470-0348	豊田市貝津町箕輪 216-1 (医)おかもとクリニック	0565-45-6633
〃	大西 哲夫	〃	473-0913	豊田市竹元町二つ池 16 大西医院	0565-52-0057
監 事	早川 直和	名古屋	464-8512	名古屋市千種区千代田橋 1-1-1 国公共済連合会東海病院	052-711-6131
〃	渡邊 浩次	尾 張	470-2333	知多郡武豊町高野前 80 内科外科渡辺医院	0569-72-1195
〃	牧原 良行	三 河	470-0335	豊田市青木町 1-8-6 (医)社団登仁会牧原胃腸科外科診療所	0565-45-8684
評議員会 議 長	錦見 尚道	名古屋	453-8511	名古屋市中村区道下町 3-35 名古屋第一赤十字病院	052-481-5111
評議員会 副議長	竹内 正	尾 張	478-0001	知多市八幡半田道 21 竹内医院	0562-34-1991
〃	大岩 靖典	三 河	441-8142	豊橋市向草間町字北新切 101 (医)大岩クリニック	0532-45-1013
名誉会長	西本 幸正	名古屋	467-0856	名古屋市瑞穂区新開町 24-38 西本病院	052-871-0287
顧 問	宮崎 秀樹	(元副会長)	492-8218	稲沢市西町 3-224	0587-21-0856
	浅野 多一	(元副会長)	454-0831	名古屋市千種区三ツ屋町 1-9 浅野クリニック	052-353-2221
	吉岡 研二	(元副会長)	497-0014	あま市七宝町鷹居 7-49 (医)研和会 吉岡クリニック	052-441-5211
	山田 洋	前会長	462-0043	名古屋市北区八代町 2-82 胃腸科外科山田クリニック	052-913-1306

平成 30 年度 愛知県救急医療推進大会

日 時：平成 30 年 9 月 7 日(金) 午後 2 時～
場 所：愛知県医師会館 9 階・8 階・7 階

平成 30 年度愛知県救急医療推進大会開催にあたり、皆様方には多数ご出席を賜り厚く御礼申し上げます。愛知県外科医会を代表して、一言ご挨拶を申し上げます。

本日表示を受けられる皆様方は、長年の間それぞれの部署、それぞれの立場で救急医療や緊急業務に携わって来られた方々であります。その活動に心より敬意を表しますと共に、御礼を申し上げます。

救急の日は、昭和 57 年に救急医療及び救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に 9 月 9 日と定められました。また 9 月 1 日は防災の日と定められています。この日は台風の襲来の多いとされる二百十日に近く、1923 年(大正 12 年)9 月 1 日に発生した関東大震災に因んでいます。「災害についての認識と心構えの準備を喚起する」日と受け取めています。全国的に各都道府県で防災訓練が行われる時期であります。東海地方も近い将来、東海・東南海・南海地震の発生を想定し、愛知県、三重県、海沿いの自治体では地震・津波に対する防災上の対策が講じられています。

本年 6 月には大阪北部地震が発生しました。日本には古来地震が多発しており、幕末に来日した欧米の外交官が「日本の国土はまるで巨人の体に乗っている様だ」と書いている例もあります。また 7 月の西日本豪雨では甚大な被害が発生しました。豪雨による山崩れ、土砂崩れ、河川の氾濫です。日本の河川には、「長さが短く、流れが速い」「降った雨が一気に流れ出る」「川が住宅地より高い所を流れる」といった特徴が

あります。このため河川の増水・氾濫による被害が発生しやすい状況です。またつい 3 日前には台風 21 号の襲来、昨日は北海道で震度 7 の地震があり、災害や事故は増えるばかりです。日本はさながら災害列島の様相を呈しています。

私ども愛知県外科医会と致しましては救急医療・災害医療を最重要項目として研鑽を積重ね技術の向上に努めると共に、一般市民の方々への救急に対する知識や技術の向上に協力しています。

最後になりましたが、今後とも救急医療推進に対する皆様方のご協力をお願いし、挨拶と致します。

開催内容

●表 彰(9 階大講堂)

救急医療功労者(個人) 外科系

いさじ医院 伊佐治 文 朗

●講演会(9 階大講堂)

I.「救急・災害医療提供体制等の在り方に関する検討会(厚生労働省)と愛知県における取り組み状況について」

愛知県救急医療情報センター顧問

愛知医科大学名誉教授 野 口 宏

II.「ラグビー W 杯に向けた集団災害医療」

杏林大学医学部救急医学教室主任教授

山 口 芳 裕

●救急蘇生法講習(8 階会議室)

担当 日本救急蘇生普及協会指導員

名古屋市救急蘇生普及協会指導員

●愛知県救急医療情報センター見学

(7 階情報センター)

愛知県外科医会 ホームページを新規作成！

1. 「外科医会について」欄には、外科医会会則、役員名簿、評議員名簿、事業計画、会報等を掲載しています。
2. 「お知らせ」欄には、幅広い分野の講師の先生方、演題等での講演会・研修会をご案内しています。
3. 「学会集會」欄には、平成30年度愛知臨床外科学会学術集會、以降の学術集會等のご案内を掲載します。
4. 「イベントカレンダー」欄には、今後開催予定の講演会、研修会等をご案内いたします。

URL <https://aichi-gekaikai.jp/>

より多くの外科系医師の先生方
ご参加をお願いします！



編集後記

東京医大の不正入試が社会問題になっている。文科省の官僚の子息の裏口入学が発端で、女性受験生の得点を一律減点し男子の合格者を意図的に高くしていたことが分かった。女性が一人前の臨床医になる間に結婚、出産、子育てなどで忙しくなる場合があり、救急医療や当直、専門医の取得などが重荷になる。東京医大は関連病院や大学病院の経営にとって女性医師は不利になると考えたと思われる。先日JDDWに出席し、あるワークショップで演者9人の内2人は女性で会場の医師や座長からの質問はすべて英語であったが他の演者同様、英語で回答していた。

外科の分野では乳腺外科は近年女性の活躍が目覚ましい。外科学会では専門医の取得を、乳腺や甲状腺については外科専門医と同時に取得できるよう配慮できないかと思う。

愛知県がんセンター乳腺外科のスタッフ7人の内4人が女性である。私が紹介した乳がん患者から主治医が産休で次々と休職するため頻繁に変わると聞かされた。30数年前、消化器外科10人の内最年少でがんセンターに赴任したとき、日曜日の手術患者の点滴を交替で全手術患者に行うよう提案したが、他のスタッフから拒否された。私は毎日曜日、数名の手術患者の点滴を行うため出勤した。主治医制が強い時代であった。

医学部の入学試験は男女、現役あるいは多数回浪人にも平等に行うのが原則で、様々な理由があっても変えてはいけない。外科学会などでも主治医制度や専門医制度を現実合うよう変える時が来ているように思われる。

愛知県外科医会 副会長 山内 晶 司